

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2022 年 02 月 15 日

改訂日: 2022 年 02 月 15 日

前回の改訂日: 2019 年 12 月 12 日

バージョン:4.4

1. 化学品及び会社情報

製品情報	混合物
化学品の名称	CFS-SP WB
製品タイプ	密封材
製品コード	BU Fire Protection
製品グループ	取引製品



推奨用途及び使用上の制限

推奨用途及び使用上の制限	専門技術者の使用のみ
推奨用途	接着剤, 密封材
使用上の制限	業務用用途に限る。

会社情報

仕入先	安全データシート発行部門
日本ヒルティ株式会社	Hilti AG
〒224-8550 日本〒	9494 LiechtensteinSchaan
神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20	Feldkircherstraße 100
T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418	T +423 234 2111
hiltijapan@hilti.com	chemicals.hse@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum – 24h Service
	+41 44 251 51 51 (international)
	+81 45 943 6211

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

2. 危険有害性の要約

物質/混合物の分類

ラベル要素

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Zinc borate	1 - 2.5	B6Zn2O11. 7H2O	-	-	138265-88-0

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

新鮮な空気を吸入させて。

被災者を休息させて下さい。

皮膚に付着した場合

皮膚は多量の水で洗浄する。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡消火剤, 乾燥粉末消火剤, 二酸化炭素, 水噴霧, 砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災時の危険有害性分解生成物	二酸化炭素, 一酸化炭素
消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。
消火時の保護具	自給式呼吸器。 完全防護服。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 不要な人員を退避させて下さい。

緊急対応者

保護具 詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。

応急処置 漏出した場所を換気する。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。

液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 漏出物を回収すること。

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹼と水で洗浄する。 作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。
衛生対策	汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。

保管

安全な保管条件	必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける： 使用しない場合は、容器は密閉しておく。
混触禁止製品	強塩基、強酸。
混触禁止物質	発火源、直射日光。
保管温度	5 - 25 °C

8. ばく露防止及び保護措置

追加情報	この製品はペースト状です。吸入性粉塵の暴露限界値は、この製品には関係ありません。
------	--

保護具

個人用保護具	不必要なばく露を避ける。
保護着の材質	Wear protective clothing
呼吸用保護具	通常の使用条件下では、呼吸保護具は必要ではない。
手の保護具	適切な保護手袋 を着用すること。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	1 (> 10 分)	>0.4		EN ISO 374

眼の保護具 化学用ゴーグルまたは保護メガネ

タイプ	適用分野	特徴	規格
保護メガネ			EN 166 EN 170

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

その他の情報

使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
外観	ペースト状の
分子量	未確定
色	白色,赤色,灰色
臭い	characteristic
臭気閾値	未確定
pH	約 8.6
融点	非該当
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	非該当
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
可燃性	非該当,不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.28 kg/l
相対ガス密度	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
動粘性率:	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の下では安定、決定していない。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。 決定していない。

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。直射日光、極度に高温または低温。
混触危険物質	強酸、強塩基。
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。煙霧、一酸化炭素、二酸化炭素。

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
急性毒性（経口）	データなし
急性毒性（経皮）	データなし
急性毒性（吸入）	データなし

Zinc borate (138265-88-0)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg bodyweight (FIFRA (40 CFR), Rat, Male / female, Experimental value of similar product, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ウサギ	> 5000 mg/kg bodyweight (Equivalent or similar to OECD 402, 24 h, Rabbit, Male / female, Experimental value of similar product, Dermal, 14 day(s))
LC50 吸入 - ラット	> 4.95 mg/l air (OECD 403: Acute Inhalation Toxicity, 4 h, Rat, Male / female, Read-across, Inhalation (dust), 14 day(s))

皮膚腐食性／刺激性	データなし
-----------	-------

CFS-SP WB	
pH	約 8.6

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
------------------	-------

CFS-SP WB	
pH	約 8.6

呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	データなし
その他の情報	環境への放出を避けること。

Zinc borate (138265-88-0)	
LC50 - 魚 [1]	169 µg/l (ASTM E729-88, 96 h, Oncorhynchus mykiss, Static system, Fresh water, Read-across)
EC50 - 甲殻類 [1]	155 - 413 µg/l (US EPA, 48 h, Ceriodaphnia dubia, Static system, Fresh water, Read-across)
BCF - 魚 [1]	116 - 60960 (21 day(s), Semi-static system, Marine water, Read-across, Fresh weight)

残留性・分解性

CFS-SP WB	
残留性・分解性	決定していない。

Zinc borate (138265-88-0)	
残留性・分解性	Biodegradability: not applicable.
化学的酸素要求量(COD)	Not applicable
ThOD	Not applicable
BOD (ThOD の割合)	Not applicable

生体蓄積性

CFS-SP WB	
生体蓄積性	決定していない。

Zinc borate (138265-88-0)	
BCF - 魚 [1]	116 - 60960 (21 day(s), Semi-static system, Marine water, Read-across, Fresh weight)

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

Zinc borate (138265-88-0)	
生体蓄積性	High potential for bioaccumulation (BCF > 5000).

土壤中の移動性

CFS-SP WB	
土壤中の移動性	データなし

Zinc borate (138265-88-0)	
表面張力	Data waiving
生態系 - 土壌	Adsorbs into the soil.

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
その他の有害な影響	追加情報なし

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
廃棄方法	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
残余廃棄物	環境への放出を避けること。

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / RID / に準ずる

ADR	IMDG	IATA	RID
14.1. 国連番号			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.2. 国連正式品名			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.3. 輸送危険物分類			
非該当	非該当	非該当	非該当

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	RID
14.4. 容器等級			
非該当	非該当	非該当	非該当
14.5. 環境有害性			
非該当	非該当	非該当	非該当
補足情報なし			

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

非該当

海上輸送

非該当

航空輸送

非該当

鉄道輸送

非該当

14.7. MARPOL 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報

補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

化審法

優先評価化学物質（法第2条第5項）

水質汚濁防止法

指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）

大気汚染防止法

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質（中央環境審議会第9次答申）

CFS-SP WB

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

海洋汚染防止法	有害でない物質（施行令別表第1の2） 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）
外国為替及び外国貿易法	輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」 輸出貿易管理令別表第1の16の項 輸出貿易管理令別表第2（輸出の承認）
特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）	特定有害廃棄物（法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号）
水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）
下水道法	水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）
じん肺法	法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

16. その他の情報

参考文献	指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制（EC）No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制（EC）No 1272/2008.
その他の情報	なし.

SDS_JP_Hilti

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。